

1・2月の行事カレンダー

日・曜日	主な行事やお知らせの内容
1/10(日)	国東市消防団出初式 午前10時 国東陸上競技場 国東市10マイルロードレース大会 午前10時30分 旧豊崎小学校前スタート
12(火)	市民病院巡回診療 午後1時30分 中野公民館
13(水)	民事・家事手続き出張相談 午前9時30分～午後3時30分 国東老人憩の家 行政相談 午前10時～正午 みんなんかん 安岐総合支所
14(木)	あかちゃんおはなし会 午前11時 くにさき図書館
17(日)	普通救命講習会 ※要予約 午前9時 国東市消防本部
20(水)	市民病院巡回診療 午後1時30分 竹田津地区公民館
21(木)	隣保館 人権学習会 午後2時～3時30分 武蔵中央公民館 こころの相談 ※要予約 午後1時～2時 東部保健所国東保健部 行政書士会無料相談 午後1時～3時 武蔵中央公民館
22(金)	総合労働相談会 午後1時～4時 国東市役所206会議室
23(土)	親子クッキング 午前10時30分 アストくにさき
25(月)	消費生活出張相談 ※要予約 午前10時～正午 武蔵中央公民館
2/2(火)	障がい者福祉相談 午後1時30分～3時 みんなんかん
3(水)	市民病院巡回診療 午後1時30分 竹田津地区公民館
9(火)	市民病院巡回診療 午後1時30分 中野公民館 障がい者福祉相談 午後1時30分～3時 アストくにさき

※図書館休館日…毎週月曜日、1/12、29
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、行事が中止となる場合があります。

1月の休日在宅当番医 午前8時30分～午後5時

月日	病院名	所在地	電話番号
1月10日	国見病院	国見町伊美	82-1251
	あさひクリニック	国東町綱井	72-0365
1月11日	はるかぜ醫院	国見町大熊毛	89-9414
	むさし整形外科医院	武蔵町古市	69-0171
1月17日	富来K. クリニック	国東町富来浦	73-3010
	牛嶋内科・胃腸科クリニック	武蔵町古市	69-0889
1月24日	国東中央クリニック	国東町北江	73-2200
	たてわき眼科	武蔵町糸原	69-0111
1月31日	末綱クリニック	国東町田深	72-0433
	朝倉内科医院	安岐町中園	67-2012

1月の休日歯科当番医 午前9時～正午

月日	医院名	所在地	電話番号
1月10日	岐部歯科医院	国見町伊美	82-0078
1月11日	宮本歯科医院	杵築市杵築	63-3033
1月17日	川野歯科医院	武蔵町古市	68-1574
1月24日	河野歯科医院	速見郡日出町川崎	0977-73-1182
1月31日	清末歯科医院	国東町富来浦	74-0102

※休日当番医は変更になることがありますので、電話でご確認のうえ受診してください。
※国東市民病院（安岐町下原 ☎67-1211）・あおぞら病院（国東町小原 ☎72-0455）は、救急病院です。

1月の納税
個人市県民税(4期)・国民健康保険税(7期)
介護保険料(8期)・後期高齢者医療保険料(7期)
納期限 2月1日(月)
【問合先】税務課 ☎0978-72-5156

令和2年度 国東市成人式の再延期について

1月3日(日)に予定しておりました「令和2年度 国東市成人式」については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、新成人および関係者の皆さまの安全を考慮し、令和3年8月に再延期することといたしました。ご理解のほど、よろしくお願いいたします。

※新成人の皆さまには、ハガキにて再延期の通知を発送しています。

【問合先】社会教育課 社会教育係 ☎0978-72-2121

市長日記 vol.116

国東市長 三河明史

『読み聞かせ全国表彰』

国見町の読み聞かせグループ「おはなしひろば」代表の山口さんと会員の深蔵さんが、全国優良読書グループ表彰の受賞報告にきてくれました。

この表彰は、公益社団法人「読書推進運動協議会」が毎年実施しているもので、今年度大分県から唯一選ばれたそうです。「おはなしひろば」は2002年に発足し、18年にわたり小学校や保育所、介護施設等で、また乳幼児健診時に読み聞かせや紙芝居などを通じて、本の楽しさを伝えてきたことが評価されたそうです。私が「小さなお子さんに読み聞かせをして、何か反応を示しますか」と尋ねると、山口さんらは「小さい子どもたちでも、こちらが本を読むと目を輝かせ、ちゃんと反応してくれます」とおっしゃいました。

活動の中で特に感心したのが、手作りの布絵本です。乳幼児は肌が柔らかく、紙ではけがをすることもするため、布に刺繍で花や動物の絵を縫い付け、物語も独自に考え、文字も縫い付けた絵本を作ったそうです。素晴らしい気配りですね。

私が子どもの頃はまだ食べることで精一杯で、読み聞かせなど子どもにかまう時間はありません

でした。それでも、小学6年時の担任の先生が週に1時間、確か道徳の時間だと思っておりますが、毎週本を読んでくれて、私もその時間がとても待ち遠しかったことを覚えています。

また、当時はラジオが主流で『小天狗霧太郎』や『笛吹童子』などの物語や演劇番組が待ち遠しく、時間が来る前からラジオの前に座り、セリフやナレーションなどを聞きながら知らない世界を想像したものです。現代ものの「二丁目一番地」では、朝の「ブーパー、トーパー」や「なっとー」の豆腐や納豆売りの音が流れてくるのが友人のところに遊びに行き、納豆の実物を初めて見て「納豆ちゃん、こんごとかび臭いんか。ようこなんもん食べるもんじゃ」と驚いたものです。

ラジオのように、語り手の話を聞きながら感性や想像力を養っていくところは、読み聞かせでも同じ効果があるのだろうと思えます。「おはなしひろば」の皆さんの読み聞かせを通じて、子どもたちが想像力豊かに育ってほしいと願っています。

今回の受賞、おめでとうございます。



国見町西中区 宝くじ助成金で備品を整備

地域社会の健全な発展を目的とした、(財)自治総合センターの「コミュニティ助成事業」で、昨年11月に国見町西中区に防災備品を整備しました。西中区では、ふれあいネットワーク会議や避難訓練を実施し、避難経路の点検等を行っています。

西中区区長の山口英則さん(右)は「災害発生時に、防災備品を活用することで迅速な行動ができます」と話していました。



▲発電機、担架、車いす、投光器等を整備しました。